

大阪府の地震

2021年7月

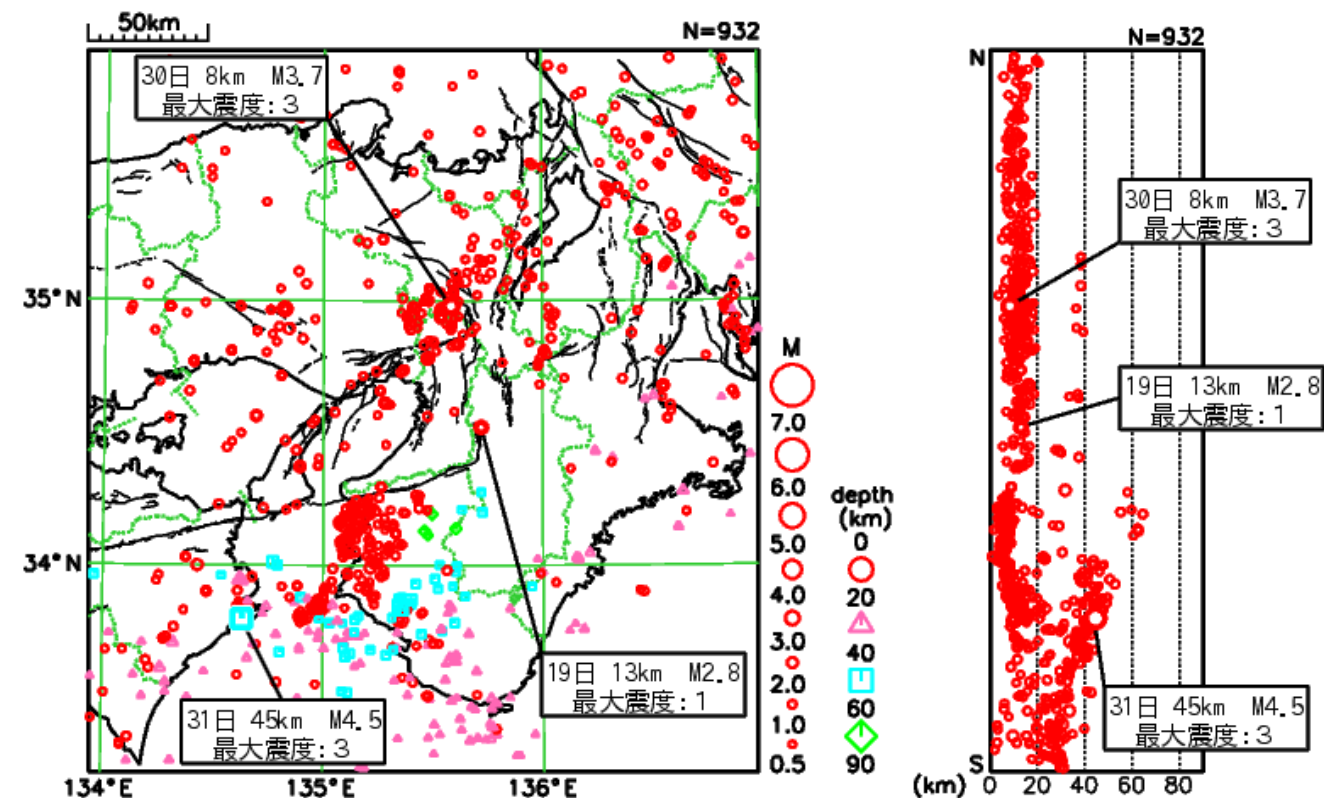
目次

近畿地方及びその周辺地域の地震活動	1
震央分布図と断面図	
概況	
近畿地方で震度1以上を観測した地震	2
府県別震度一覧表と震央分布図	
・大阪府で震度1以上を観測した地震	
① 19日08時12分 奈良県	
② 30日03時26分 京都府南部	
③ 31日13時09分 徳島県南部	
地震一口メモ No.194	6
9月1日は「防災の日」	

- * 「大阪府の地震」は月1回発行し、近畿地方及びその周辺の地震活動状況をお知らせするとともに、適宜、社会的に関心の高い地震について解説を行います。また、「地震一口メモ」で地震防災等の知識普及に努め、皆様のお役に立てることを目的としています。
- * この資料の震源要素及び震度データは、再調査されたあと修正されることがあります。
- * 本資料は、国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを基に作成しています。また、2016年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、米国大学間地震学研究連合（IRIS）の観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを利用しています。
- * この資料に掲載した地図は、国土地理院の数値地図25000（行政界・海岸線）を使用しています。

近畿地方及びその周辺地域の地震活動

(2021年7月1日～31日)



左上：震央分布図
 (地図中の細線は地震調査研究推進本部による活断層を表す。)
 右上：南北断面図
 左下：東西断面図
 ※図中で大阪府で震度1以上を観測した地震に注釈。

概況

7月の上図の範囲内におけるM(マグニチュード)2.0以上の地震は38回(前月31回)でした。このうち最も規模の大きかった地震は31日の徳島県南部の地震(深さ45km、M4.5)で、この地震により、徳島県阿南市・牟岐町・那賀町・美波町・海陽町、高知県東洋町で震度3を観測したほか、東海・近畿・中国・四国地方にかけて震度2～1を観測しました。

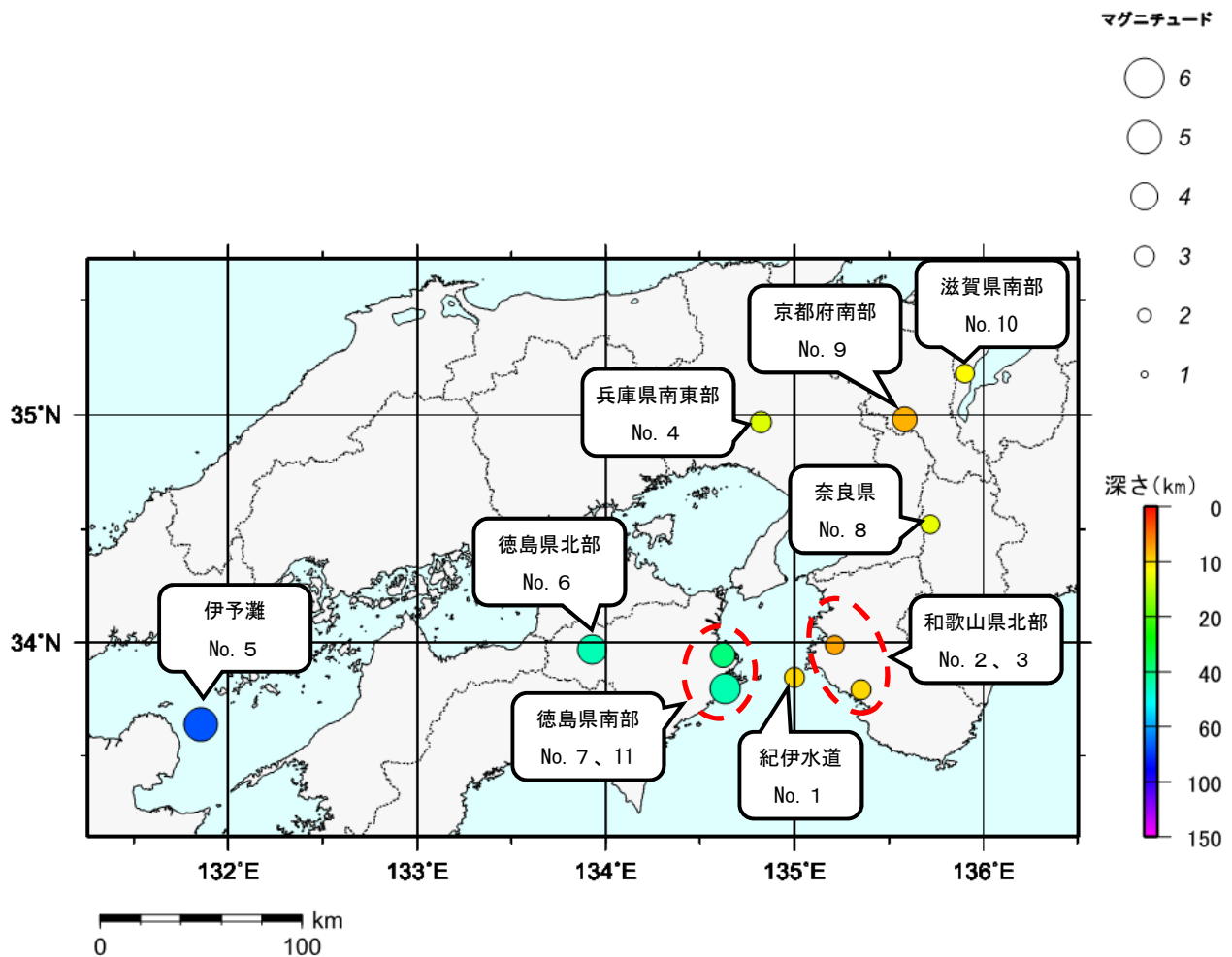
7月に大阪府で震度1以上を観測した地震は19日の奈良県の地震(深さ13km、M2.8)、30日の京都府南部の地震(深さ8km、M3.7)、31日の徳島県南部の地震(深さ45km、M4.5)の3回でした(前月はなし)。また、7月に近畿地方で震度1以上を観測した地震は11回(前月8回)でした。

近畿地方で震度 1 以上を観測した地震

府県別震度一覧表

2021年7月1日～7月31日

No.	発震時		震央地名	北緯 度分	東経 度分	深さ km	M	最大 震度	滋賀 県	京都 府	大阪 府	兵庫 県	奈良 県	和歌 山県	
	年月日	時分秒													
1	2021/7/2	17:27:18	紀伊水道	33° 50.7'	135° 00.0'	10	3.1	1							1
2	2021/7/4	20:19:45	和歌山県北部	33° 47.5'	135° 21.1'	10	3.0	1							1
3	2021/7/9	12:54:22	和歌山県北部	33° 59.4'	135° 12.8'	8	2.9	1							1
4	2021/7/12	05:31:43	兵庫県南東部	34° 58.1'	134° 49.2'	14	3.2	2				2			
5	2021/7/17	20:50:00	伊予灘	33° 38.3'	131° 51.3'	76	5.1	4					1		1
6	2021/7/18	14:35:50	徳島県北部	33° 58.1'	133° 55.7'	45	4.4	3					1		1
7	2021/7/18	22:32:46	徳島県南部	33° 56.6'	134° 37.3'	40	3.7	2					1		2
8	2021/7/19	08:12:51	奈良県	34° 31.2'	135° 43.2'	13	2.8	1			1			1	
9	2021/7/30	03:26:04	京都府南部	34° 58.8'	135° 34.9'	8	3.7	3	2	3	2	1	1		
10	2021/7/31	11:46:41	滋賀県南部	35° 10.8'	135° 54.2'	12	2.9	1	1	1					
11	2021/7/31	13:09:44	徳島県南部	33° 47.8'	134° 37.9'	45	4.5	3			1	1	2	1	2



大阪府で震度 1 以上を観測した地震

① 19 日 08 時 12 分 奈良県

2021 年 07 月 19 日 08 時 12 分 奈良県

34° 31.2' N 135° 43.2' E 13km M2.8

----- 最大震度（地域震度） -----

震度 1：大阪府南部, 奈良県

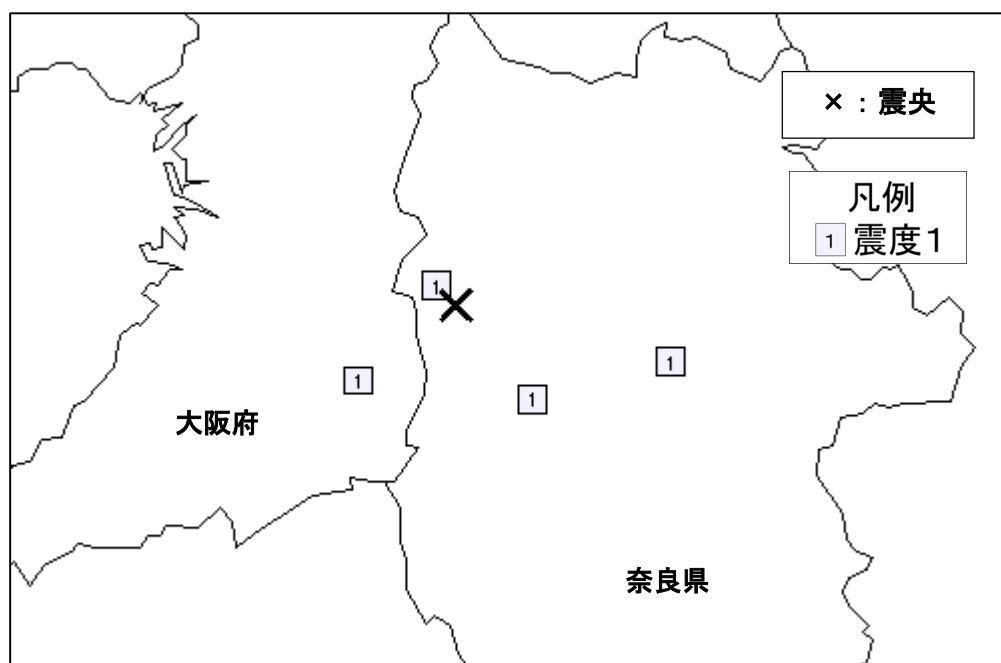
----- 地点震度（大阪府） -----

震度 1：千早赤阪村水分*

*印は、地方公共団体または防災科学技術研究所の震度観測点です。

概況

19 日 08 時 12 分 奈良県の地震（深さ 13km、M2.8）により、大阪府千早赤阪村、奈良県香芝市・宇陀市・高取町で震度 1 を観測しました。



19 日 08 時 12 分 奈良県の地震（深さ 13km、M2.8）観測点震度分布図

② 30日03時26分 京都府南部

2021年07月30日03時26分 京都府南部

34° 58.8' N 135° 34.9' E 8km M3.7

----- 最大震度（地域震度） -----

震度 3：京都府南部

----- 地点震度（大阪府） -----

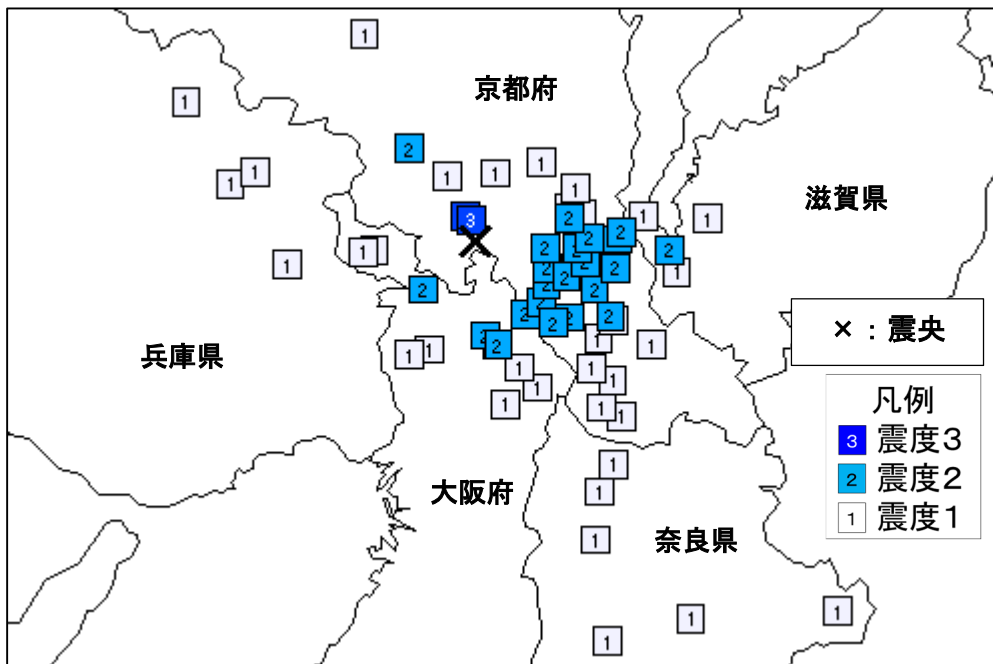
震度 2：高槻市桃園町, 高槻市立第2中学校*, 高槻市消防本部*, 島本町若山台*, 豊能町余野*

震度 1：枚方市大垣内*, 寝屋川市役所*, 箕面市箕面, 箕面市粟生外院*, 交野市私部*, 能勢町森上*, 能勢町役場*

*印は、地方公共団体または防災科学技術研究所の震度観測点です。

概況

30日03時26分 京都府南部の地震（深さ8km、M3.7）により、京都府亀岡市で震度3を観測したほか、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県で震度2～1を観測しました。



30日03時26分 京都府南部の地震（深さ8km、M3.7）観測点震度分布図

③ 31日13時09分 徳島県南部

2021年07月31日13時09分 徳島県南部

33° 47.8' N 134° 37.9' E 45km M4.5

----- 最大震度（地域震度） -----

震度 3：徳島県南部, 高知県東部

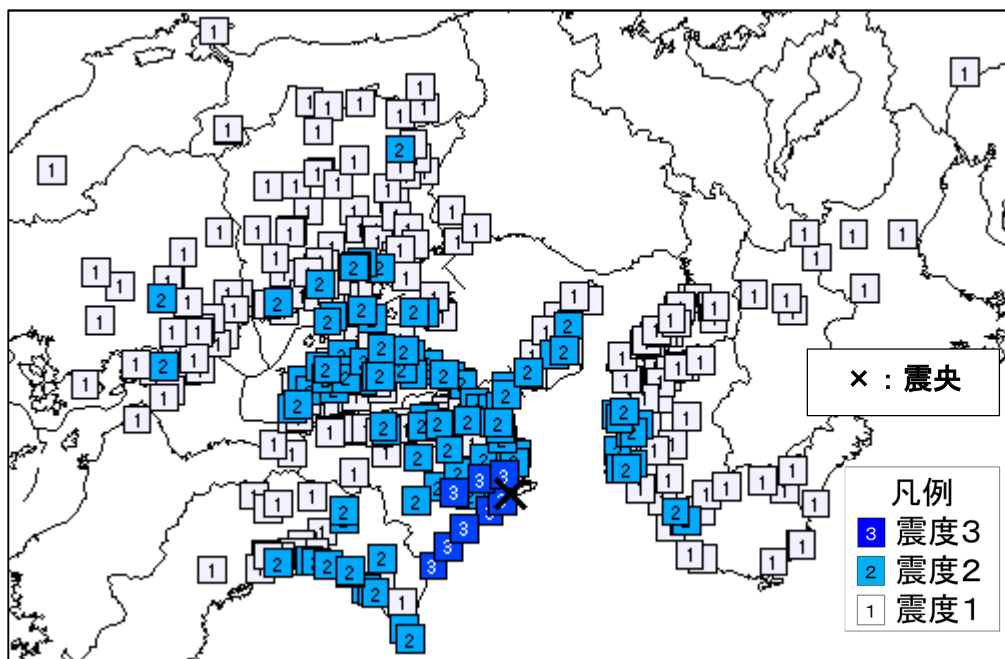
----- 地点震度（大阪府） -----

震度 1：岸和田市岸城町, 岸和田市畑町*, 岸和田市役所*, 泉大津市東雲町*
 泉佐野市りんくう往来*, 泉佐野市市場*, 富田林市高辺台*, 河内長野市役所*
 泉南市男里*, 泉南市消防本部*, 大阪狭山市狭山*, 阪南市尾崎町*
 忠岡町忠岡東*, 熊取町野田*, 田尻町嘉祥寺*, 大阪岬町深日*
 大阪堺市中区深井清水町, 大阪堺市西区鳳東町*

*印は、地方公共団体または防災科学技術研究所の震度観測点です。

概況

31日13時09分 徳島県南部の地震（深さ45km、M4.5）により、徳島県阿南市・牟岐町・那賀町・美波町・海陽町、高知県東洋町で震度3を観測したほか、東海・近畿・中国・四国地方にかけて震度2～1を観測しました。



31日13時09分 徳島県南部の地震（深さ45km、M4.5）観測点震度分布図

地震一口メモ No. 194

9月1日は「防災の日」

災害への備え、地震に伴う大規模火災への備えを再確認しましょう

9月1日は「防災の日」です。また、8月30日から9月5日は「防災週間」です。防災の日、防災週間は、台風、豪雨、豪雪、洪水、高潮、地震、津波等の災害についての認識を深め、これに対する備えを充実強化することで、災害の未然防止と被害の軽減をするための期間です。9月1日は、暦では二百十日（にひゃくとおか）頃にあたります。二百十日は立春から数えて210日目の日で、古来より台風襲来の時期とされてきました。1959年の9月26日の伊勢湾台風は、台風災害としては明治以降最多の死者・行方不明者5,098人となる被害をもたらした。その教訓を生かすため、二百十日に設置されたのが「防災の日」です。

防災の日が9月1日となったのは、1923年の同じ日に関東大震災が発生したことにも由来します。関東大震災は、マグニチュード7.9の巨大地震で、死者は105,385人にもものぼり甚大な被害をもたらしました。その犠牲者の9割近くは火災によって亡くなりました。地震が正午2分前に起こったため、昼食時の火の使用と重なったこともあって倒壊した家屋から次々と出火しました。さらに、台風から変わった低気圧が日本海側を通過していて関東に強風が吹いたことが火災を拡大させました。

1995年の阪神・淡路大震災、2011年の東日本大震災でも大規模火災が発生しています。大阪でも火災を伴う地震が発生する可能性があります。特に古い木造住宅の密集地では、大規模火災の危険性が高くなります。また、そのような住宅密集地では避難場所までの道路に人が集中して、逃げている間に炎が襲ってくる危険もあります。地震の揺れから身を守ったとしても、その後に火災の脅威があることを覚えておいてください。お住いの地域の火災の危険性を把握するとともに、地震が起こった際の避難場所・避難すべきタイミングを考えておいたり、火災を起こさない・広げないためにできる対策を今からしておくことが大事です。

防災の日や防災週間には、防災訓練なども実施されます。大阪府では、9月3日に大阪880万人訓練が実施されます。13時30分に南海トラフ巨大地震が発生した想定で、エリアメール／緊急速報メールが配信されます。皆様も訓練に参加してみたいでしょうか。また、訓練当日だけでなく訓練の前後に、地震が発生した際に身の回りで起こりうる火災、津波、山崩れなどの被害を想像し、どのように命を守る行動するか、被害を少なくするために今からできることは何か考えてみてください。



阪神・淡路大震災で
焼失した地域
(神戸市須磨区寺田町)